

大津緑洋高等学校日置校舎で林業の出前授業を実施しました！

令和4年7月7日（木）、山口県立大津緑洋高等学校日置校舎の1年生24名を対象に森林・林業の出前授業を実施しました。

この取組は、将来の林業後継者となりうる若者等を対象に、森林・林業への理解を深めてもらい、林業への就業を促進するために、長門管内就業促進専門チーム（県、長門市、リフォレながと、山口県西部森林組合で構成）が行ったものです。

最初に農林水産事務所の職員が「林業の概要」、次に長門市職員が「長門市の現状と課題や林業の取組」、リフォレながとの職員が「にちなん中国アカデミーのオープンキャンパス」を紹介しました。

続いて、森林組合の職員が、「森林組合業務のやりがいや魅力」について、林業の作業概要から高性能林業機械を活用した伐採施業の状況までの様子を、オリジナルビデオ等により紹介しました。

ほとんどの生徒が森林・林業関係の話聞くのは初めてでしたが、皆熱心に授業を受けている様子で、短い時間でしたが、林業の概要を伝えることができました。

今後も関係機関が連携して林業就業相談会を開催する等、一人でも多くの若者等が林業への理解を深め、担い手につながるよう活動を継続する予定です。



長門市の森林・林業を紹介



森林組合業務のやりがいと魅力を紹介